

吹田市シティプロモーションビジョンの進捗状況と取組状況

1 「吹田市シティプロモーションビジョン」の概要（参考資料 1）

(1) 策定

平成 29 年（2017 年）3 月

(2) 対象

全市民

(3) 目標と方向性

市への愛着や誇りが醸成される取組を基本とし、これらの取組が市内に浸透し、さらに向上していくことで市外からも本市へのあこがれなどの関心を持たれる

【数値目標】 市民の定住意向 70%以上

【コンセプト】 Suitable city（スイタブルシティ）



暮らすにはぴったりなまち

（暮らしにおける様々な場面がバランス良く揃っている）

(4) コンセプト実現に向けた取組方針

方針 1：強みを伸ばす取組の実施

方針 2：多様な連携による新たな魅力の創造

方針 3：市民から魅力が広がる仕掛けづくり

2 数値目標の進捗状況

市民の定住意向

年度		2010	2012	2014	2016	2018	2020	2022	2024
定住 意向 [%]	市民意識調査	54.6	－	57.8	－	59.8	－	61.4	－
	市政モニタリング 調査	－	57.1	－	61.5	－	61.7	－	62.1

3 これまでの主な取組（詳細は参考資料 2 のとおり）

(1) SNS

すいたんツイッター・フェイスブック、吹田市公式インスタグラムで本市の魅力等について情報発信。

(2) シティプロモーション冊子、ホームページ

シティプロモーション冊子「suitable life」の配布、ホームページ「suitablecity web」の公開など。

(3) 各部連携事業

各室課が抱える課題に関し、シティプロモーション推進室と各室課が連携し、シティ

プロモーションの観点を持った事業を実施。

投票済証リニューアル（選挙管理委員会）、ロビープロジェクター（総務室）など。

（４）プロモーショングッズ

吹田市イメージキャラクター「すいたん」グッズなど、様々な商品の作成、販売、配布など。

（５）イベント関係

すいたフェスタ運営補助金、シティプロモーション促進補助金など、イベント実施団体への支援。また、関係所管で開催されるイベントへの出展やすいたんの出演など。

（６）大学との連携

各大学との連携協定を起点として、大学連携推進協議会の開催（各大学と年２回開催）や、各大学との連携授業・事業の実施など。

（７）大阪・関西万博との連携

開幕前より、民間事業者と連携して万博の機運醸成や、万博国際交流プログラムとしてスイス連邦との交流事業を実施。開幕中は、会場内の催事「大阪ウィーク」にて、本市の魅力（西奥町だんじりや山田権六おどり等）を発信。また、万博を契機としたシティプロモーション「suitable city 躍動プロジェクト」として、下記「吹田クロス」の取組を実施。

（８）suitable city 躍動プロジェクト「吹田クロス」の推進

「suitable city」の実現に向け、行政のみならず市民、企業、団体など様々な主体により本市の魅力が創造・発信されるまちとなるよう市全体の機運を醸成する取組として、「吹田クロス」ロゴを開発し、本ロゴを活用した取組（SNS における発信、イベント等）を実施。



（９）その他

吹田市イメージキャラクターすいたんの活用（着ぐるみ貸出、デザイン使用申請、すいたんラッピングカーの運行など）、ガンバ大阪の応援取組（全庁挙げてのガンバ大阪の応援「GAMBA DAY」、スタジアムでのすいたんによる応援など）、「まちっと北摂」での情報発信、シティプロモーションに関する研修の実施（動画作成研修等）、公共施設センスアップ業務（R4年度～）、吹田市公式 YouTube チャンネル「吹ちゅ〜ぶ」（R5年度～）など。